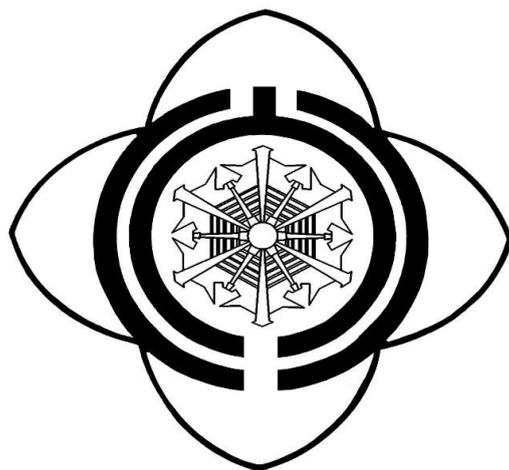
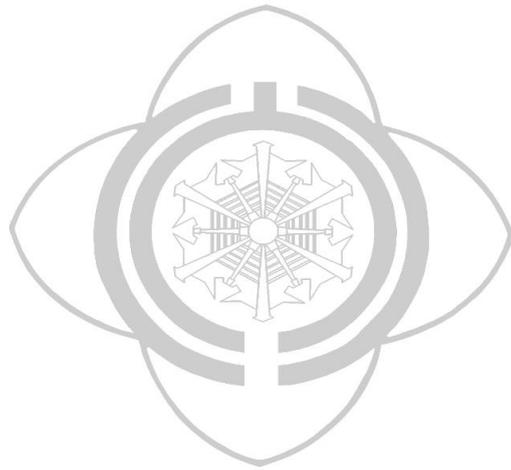


火災救急救助年報

令和元年版



防府市消防本部



も く じ

警防の部

はじめに	1
------	---

火災の部

火災の概況	2
第1表 火災発生状況（前年との比較）	3
第2表 火災種別月別出火件数	4
第3表 火災種別原因別出火件数	4
第4表 月別り災世帯数及びり災人員	4
第5表 時間帯別原因別出火件数	5
第6表 過去5か年の火災発生状況	6
第7表 地区別火災発生状況	7

救急の部

救急の概況	8
第8表 過去10年間の救急出動状況	9
第9表 事故種別・月別救急出動件数及び搬送人員	10
第10表 事故種別曜日別出動件数	11
第11表 事故種別時間帯別搬送人員	11
第12表 平日・休日別事故種別搬送人員	12
第13表 年齢区分別事故種別搬送人員	12
第13表-1 年齢区分別事故種別搬送人員（詳細）	13
第14表 事故種別傷病程度別搬送人員	14
第15表 発生場所別搬送人員	14
第16表 現場到着所要時間別出動件数	15
第17表 収容所要時間別搬送人員	15
第18表 救急隊員の行った応急処置数	16
第19表 収容医療機関別搬送人員	17
第20表 救急医療体制施設別搬送人員	17
第21表 署所別出動件数及び搬送人員	18

救助の部

救助の概況	19
第22表 事故種別救助活動の状況	20
第23表 発生場所別救助活動の状況	20
第24表 事故種別出動車両の状況	21
第25表 事故種別出動件数・救助人員の状況	21
第26表 過去5年間の救助出動状況	22

警 防 の 部

は じ め に

この年報は、平成31年1月から令和元年12月における防府市消防本部管轄内の火災・救急・救助活動等の消防業務について、その状況をまとめたものです。

※ 防府市消防本部管轄内の市勢
(令和元年12月31日現在)

防府市（令和元年度消防費1,356,583千円）

人 口	116,587 人
面 積	189.37 km ²
世 帯 数	55,963 世帯

- ・人口及び世帯数については防府市の地区別人口統計による
- ・面積は、国土地理院が公表している数値を掲載

火 災 の 部

◎ 火災の概況

1 管内の火災件数は前年を下回る

令和元年の火災発生件数は35件で、前年の火災発生件数(39件)と4件の減となっている。

その内訳は、平成30年の建物火災20件、林野火災 0件、車両火災2件、その他火災17件に対して、令和元年は建物火災18件(2件減)、林野火災 1件(1件増)、車両火災 3件(1件増)、船舶火災 0件(増減無)、その他火災13件(4件減)となっている。

2 損害額は減少

令和元年の火災による損害額は34,012千円で、前年の45,618千円と比較して11,606千円の減となっている。

なお、建物火災の損害額は21,406千円で、損害額全体の62.9%を占めている。

3 出火原因の内訳

令和元年の主な出火原因は、「たき火」が11件、「電気装置」が4件、「たばこ」が3件、次いで「こんろ」、「配線器具」が2件で並んでいる。

4 火災による死傷者

火災による死傷者は、死者1人、負傷者3人となっている。

第1表 火災発生状況（前年との比較）

区 分	年 別	単 位	平成30年	令和元年	増・減
火災 件数	合 計	件	39	35	▲ 4
	建 物	件	20	18	▲ 2
	林 野	件	0	1	1
	車 両	件	2	3	1
	船 舶	件	0	0	0
	その他	件	17	13	▲ 4
	損害額	千円	45,618	34,012	▲ 11,606
焼損 棟数	合 計	棟	31	19	▲ 12
	全 焼	棟	6	0	▲ 6
	半 焼	棟	2	0	▲ 2
	部分焼	棟	12	7	▲ 5
	ぼ や	棟	11	12	1
建物被害	床面積	m ²	817	59	▲ 759
	表面積	m ²	166	67	▲ 99
	損害額	千円	45,408	21,406	▲ 24,002
り 災	世帯	世帯	20	10	▲ 10
	人員	人	50	25	▲ 25
人的被害	死者	人	2	1	▲ 1
	負傷者	人	7	3	▲ 4
林野被害		a	0	3	3

第2表 火災種別月別出火件数

月別 種別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	35	2		3	4	7	4	2	1	4	2	3	3
建物	18	1		1	1	3	3	1		2		3	3
林野	1			1									
車両	3	1							1	1			
船舶	0												
その他	13			1	3	4	1	1		1	2		

第3表 火災種別原因別出火件数

原因別 種別	合計	たばこ	こんろ	焼却炉	ストーブ	煙突・煙道	排気管	電気機器	電気装置	内燃機関	配線器具	ラマ イ ツ タ チ	たき 火	灯 火	取 灰	放 火	そ の 他	調不 査 中明
合計	35	3	2	0	0	1	0	0	4	0	2	1	11	1	0	1	6	3
建物	18	1	2			1			4		1	1	2	1		1	2	2
林野	1																1	
車両	3										1						1	1
船舶	0																	
その他	13	2											9				2	

第4表 月別り災世帯数及びり災人員

月別 種別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	世帯数	10	2				2	2		2		1	1
	人員	25	4				7	4		4		2	4
全損	世帯数	1	1										
半損	世帯数	2	1							1			
小損	世帯数	7					2	2		1		1	1

全損： 建物（収容物を含む。以下半損、小損において同じ）の火災損害額がり災前の評価額の70%以上のものをいう。

半損： 建物の火災損害額が、り災前の建物評価額の20%以上で全損に該当しないものをいう。

小損： 建物の火災損害額が、り災前の建物評価額の20%未満をいう。

第5表 時間帯別原因別出火件数

原因	時間帯 合計	0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	時間不明
		2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	
合計	35	3	2	0	1	1	3	3	10	2	3	4	1	2
たばこ	3							1	1				1	
こんろ	2				1						1			
かまど	0													
風呂かまど	0													
炉	0													
焼却炉	0													
ストーブ	0													
こたつ	0													
ボイラー	0													
煙突・煙道	1		1											
排気管	0													
電気機器	0													
電気装置	4	1	1			1			1					
電灯・電話等の配線	0													
内燃機関	0													
配線器具	2										1	1		
火あそび	0													
マッチライター	1	1												
たき火	11						1	2	5	1	1			1
溶接機・切断機	0													
灯火	1									1				
衝突の火花	0													
取灰	0													
火入れ	0													
放火	1	1												
放火の疑い	0													
その他	6						1		2			3		
不明・調査中	3						1		1					1

第6表 過去5か年の火災発生状況

区 分		年 別				
		平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
火 災 件 数	合 計	30	41	39	39	35
	建 物	14	24	22	20	18
	林 野	3	1	1	0	1
	車 両	4	3	3	2	3
	船 舶	0	0	0	0	0
	そ の 他	9	13	13	17	13
損 害 額 (千円)	合 計	2,385	60,230	51,325	45,618	34,012
	建 物	2,058	56,678	29,035	45,408	21,406
	林 野	0	0	0	0	0
	車 両	296	3,480	22,210	92	12,470
	船 舶	0	0	0	0	0
	そ の 他	31	72	80	118	136
建物焼損床面積 (m ²)		107	925	544	817	59
建物焼損表面積 (m ²)		21	29	57	166	67
林野焼損面積 (a)		2	4	0	0	3
り 災 世 帯 数		9	22	15	20	10
り 災 人 員		16	46	34	50	25
死 者		1	3	1	2	1
負 傷 者		5	1	2	7	3

第7表 地区別火災発生状況

火災種別 地区別	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	その他	損害額 (千円)
合 計	35	18	1	3	0	13	34,012
宮 市	3	2				1	16,181
三 田 尻	6	5				1	260
華 陽	6	4				2	123
華 城	1	1					465
牟 礼	5	2		1		2	68
向 島	0						0
野 島	0						0
西 浦	3	1				2	131
大 道	5		1	1		3	150
右 田	2	1				1	102
玉 祖	1	1					4,225
富 海	2	1		1			12,307
小 野	1					1	0

救 急 の 部

◎ 救急の概況

1 出動件数及び搬送人員

総出動件数は4,554件、搬送人員は4,177人で、昨年に比べて出動件数が128件の減、搬送人員は173人の減となった。また、1日の平均出動件数は12件、1日の平均搬送人員は11人で、1日の最多出動件数は25件、1日の最少出動件数は4件であった。

2 事故種別搬送人員では急病が1位

事故種別搬送人員は、例年と同様に急病が2,569人でトップとなり、全搬送人員4,177人に占める割合は61.5%と昨年の61.6%より0.1ポイント減となった。次いで一般負傷650人(15.6%)、交通事故322人(7.7%)の順となっている。

3 全搬送人員の半数以上が60歳以上

搬送人員を年齢別で見ると、60歳代453人(10.8%)、70歳代872人(20.9%)、80歳以上が1,564人(37.4%)で、60歳以上でみると全体の半数を超える69.2%を占めている。

4 救急救命士の特定行為実施状況

令和元年中に、救急救命士が医師の指示に基づく救命処置等を実施した傷病者は126人で、全搬送人員に占める割合は、3%であった。

救命処置等の内訳は、器具を使用した気道確保85件(うち気管挿管66件)、静脈路確保88件、除細動13件、薬剤投与81件であった。

令和元年の時点で、救急現場で気管挿管を行える救急救命士が30人、薬剤投与を行える救急救命士が35人となっている。また、拡大2行為を行える救急救命士も37人になり、令和元年中にショック輸液が4件、ブドウ糖投与が4件処置された。

* 拡大2行為とは、

- ・心肺停止前の重度傷病者に対する静脈路確保及び輸液(ショック輸液)
- ・血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与(ブドウ糖投与)

第8表 過去10年間の救急出動状況

年別 事故種別	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和 元年
合 計	4,289	4,056	4,008	4,305	4,217	4,252	4,494	4,469	4,682	4,554
火 災	4	3	4	8	2	5	1	3	8	5
自然災害				1						
水 難	5	2	5	3	3	1	5	2		1
交通事故	478	414	385	448	419	380	420	397	372	340
労働災害	35	40	37	23	28	31	29	36	40	43
運動競技	53	63	42	66	51	48	42	61	52	73
一般負傷	633	622	567	645	695	631	668	716	727	700
加 害	19	26	22	27	19	25	17	20	14	25
自損行為	66	54	68	63	39	44	33	34	37	41
急 病	2,523	2,396	2,437	2,526	2,482	2,578	2,741	2,680	2,908	2,832
そ の 他	473	436	441	495	479	509	538	520	524	494

平成22年3月31日まで、山口市秋穂区域の消防事務を受託

平成23年3月31日まで、山口市徳地区域の消防事務を受託

第9表 事故種別・月別救急出動件数及び搬送人員

事故種別		合	火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	そ
月別		計	災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	の
			害	災	事	事	災	競	負		行		他
				害	故	故	害	技	傷		為		
合計	件数	4,554	5	0	1	340	43	73	700	25	41	2,832	494
	人員	4,177	3	0	0	322	43	76	650	22	26	2,569	466
1月	件数	448	1			25	2	2	71	5		289	53
	人員	424				27	2	3	67	5		270	50
2月	件数	378				27	3	4	58	2	5	237	42
	人員	341				21	3	4	54	1	2	219	37
3月	件数	389				26	2	4	63	1	8	245	40
	人員	355				24	2	4	58	1	7	221	38
4月	件数	322	1			29	2	10	46	1	1	192	40
	人員	290	1			26	2	11	44	1		170	35
5月	件数	313				39	3	3	47	1	2	191	27
	人員	287				40	3	3	45		1	170	25
6月	件数	328				28	1	6	49	1	2	200	41
	人員	292				25	1	6	44	1	1	178	36
7月	件数	373				24	14	11	48	1	1	224	50
	人員	348				23	14	11	43	1	1	205	50
8月	件数	429				30	3	4	53	4	3	274	58
	人員	408				32	3	4	52	4	3	253	57
9月	件数	362	1			26	4	13	58	3	7	224	26
	人員	336	1			25	4	13	53	3	4	210	23
10月	件数	389				32	3	3	70	3	5	231	42
	人員	358				30	3	3	65	3	3	210	41
11月	件数	359				28	1	7	62	2	3	228	28
	人員	318				25	1	7	56	2	1	198	28
12月	件数	464	2		1	26	5	6	75	1	4	297	47
	人員	420	1			24	5	7	69		3	265	46

第10表 事故種別曜日別出動件数

曜日 区分	合計	月	火	水	木	金	土	日
合計	4,554	690	649	614	626	677	670	628
火災	5		1	1		2		1
自然災害	0							
水難事故	1							1
交通事故	340	35	46	54	49	66	44	46
労働災害	43	10	6	6	9	7	5	
運動競技	73	11	8	3	9	13	10	19
一般負傷	700	98	105	91	101	104	111	90
加害	25	2	5	3	2	2	3	8
自損事故	41	8	5	9	4	6	4	5
急病	2,832	446	404	371	384	390	427	410
その他	494	80	69	76	68	87	66	48

第11表 事故種別時間帯別搬送人員

事故種別 時間帯	合計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合計	4,177	3	0	0	322	43	76	650	22	26	2,569	466
0～2	170				5	1		14	1	2	138	9
2～4	142				2	1		14	4	4	112	5
4～6	142				3	1		18	3	1	113	3
6～8	300				27	5	1	56		1	208	2
8～10	544				42	8	4	108	1	3	313	65
10～12	587				42	10	19	88	1	2	305	120
12～14	488				37	6	19	79		1	267	79
14～16	452	1			51	6	20	62	3	3	247	59
16～18	429	1			43	3	5	63		4	248	62
18～20	389				40	1	3	81	3	2	227	32
20～22	324	1			18	1	4	42	1	1	235	21
22～24	210				12		1	25	5	2	156	9

第12表 平日・休日別事故種別搬送人員

事故種別 区分	合 計	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
合 計	4,177	3	0	0	322	43	76	650	22	26	2,569	466
平 日	3,602	2			277	43	56	565	14	22	2,199	424
休 日	575	1			45		20	85	8	4	370	42

第13表 年齢区分別事故種別搬送人員

事故種別 年齢区分	合 計	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
合 計	4,177	3	0	0	322	43	76	650	22	26	2,569	466
新 生 児	9							1			1	7
乳 幼 児	130				4			22			97	7
少 年	126				27		22	14			57	6
成 人	1,183	1			164	32	53	103	17	20	667	126
高 齢 者	2,729	2			127	11	1	510	5	6	1,747	320

凡 例

- 新生児 : 生後28日未満の者
- 乳幼児 : 生後28日以上満7歳未満の者
- 少年 : 満7歳以上満18歳未満の者
- 成人 : 満18歳以上満65歳未満の者
- 高齢者 : 満65歳以上の者

第13表-1 年齢区分別事故種別搬送人員（詳細）

事故種別		計合	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
年齢区分													
合計	計	4,177	3	0	0	322	43	76	650	22	26	2,569	466
	男	2,173	2	0	0	182	34	69	303	14	15	1,299	255
	女	2,004	1	0	0	140	9	7	347	8	11	1,270	211
0～9	計	165	0	0	0	10	0	0	29	0	0	112	14
	男	100				6			22			65	7
	女	65				4			7			47	7
10～19	計	139	0	0	0	36	0	23	9	0	0	60	11
	男	79				21		19	5			27	7
	女	60				15		4	4			33	4
20～29	計	190	0	0	0	35	5	10	6	2	4	108	20
	男	86				22	3	8	5	2	2	41	3
	女	104				13	2	2	1		2	67	17
30～39	計	160	0	0	0	24	5	18	8	1	2	86	16
	男	87				18	3	18	5	1		36	6
	女	73				6	2		3		2	50	10
40～49	計	302	0	0	0	40	7	20	26	9	6	163	31
	男	193				24	5	19	23	5	5	90	22
	女	109				16	2	1	3	4	1	73	9
50～59	計	332	1	0	0	39	13	4	40	4	7	188	36
	男	212	1			27	12	4	23	2	4	118	21
	女	120				12	1		17	2	3	70	15
60～69	計	453	1	0	0	23	6	0	61	3	2	302	55
	男	256	1			13	4		29	2	1	169	37
	女	197				10	2		32	1	1	133	18
70～79	計	872	0	0	0	66	7	1	130	2	4	567	95
	男	493				24	7	1	73	1	2	325	60
	女	379				42			57	1	2	242	35
80歳以上	計	1,564	1	0	0	49	0	0	341	1	1	983	188
	男	667				27			118	1	1	428	92
	女	897	1			22			223			555	96

第14表 事故種別傷病程度別搬送人員

種別 区分	傷 病 程 度 区 分					
	合 計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他
合 計	4,177	104	200	2,115	1,758	0
火 災	3			3		
自 然 災 害	0					
水 難 事 故	0					
交 通 事 故	322	4	5	107	206	
労 働 災 害	43	1	4	24	14	
運 動 競 技	76			43	33	
一 般 負 傷	650	4	2	365	279	
加 害	22	1	1	2	18	
自 損 行 為	26	4	6	7	9	
急 病	2,569	88	123	1,217	1,141	
そ の 他	466	2	59	347	58	

凡 例

- 死 亡 : 初診時において、死亡が確認されたもの
- 重 症 : 傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの
- 中 等 症 : 傷病の程度が入院を必要とするもので重症に至らないもの
- 軽 症 : 傷病の程度が入院を必要としないもの
- そ の 他 : 医師の診断がないもの及び「その他の場所」へ搬送したもの

第15表 発生場所別搬送人員

発生場所 区分	合 計	発生場所				
		住 宅	公 衆 出 入 場 所	仕 事 場	道 路	そ の 他
合 計	4,177	2,348	1,190	110	466	63
急 病	2,569	1,921	496	62	73	17
交 通 事 故	322	3	8	1	301	9
一 般 負 傷	650	386	135	12	84	33
そ の 他	636	38	551	35	8	4

第16表 現場到着所要時間別出動件数

区分 事故種別	合計	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	平均 所要 時間 (分)
合計	4,554	16	355	3,347	831	5	7.3
急病	2,836	8	173	2,105	548	2	7.6
交通事故	340	4	48	228	58	2	7.3
一般負傷	696	0	45	512	139	0	7.6
その他	682	4	89	502	86	1	6.7

第17表 収容所要時間別搬送人員

区分 事故種別	合計	10分 未満	10分 以上 20分 未満	20分 以上 30分 未満	30分 以上 60分 未満	60分 以上 120分 未満	120分 以上	平均 所要 時間 (分)
合計	4,177	0	216	1,764	2,127	68	2	31.0
急病	2,569		73	1,018	1,438	39	1	32.6
交通事故	322		17	142	156	7		31.4
一般負傷	650		22	240	384	4		32.7
その他	636		104	364	149	18	1	27.4

※覚知から病院収容までの所要時間

第18表 救急隊員の行った応急処置数

処置		事故種別		急病	交通事故	一般負傷	その他
		合計					
処置件数合計		15,939		10,197	1,158	2,287	2,297
止	血	69		11	8	40	10
固	定	198		5	95	65	33
人	工呼吸	101		89	1	4	7
心臓	マッサージ	13		8	2	1	2
	うち自動	0					
心	肺蘇生	110		96	3	5	6
	うち自動	0					
酸	素吸入	683		490	14	28	151
気	道確保	135		116	3	5	11
保	温	29		22	0	5	2
被	覆	256		8	56	156	36
そ	の他	3,751		2,341	271	583	556
拡	在宅療法	点滴	0				
		外瘻	0				
		その他	24	22		2	
大	喉頭鏡・鉗子	90		80	1	4	5
	経鼻エアウェイ	0					
	ショックパンツ	0					
応	血圧測定	3,889		2,367	308	615	599
	聴診器	978		787	55	62	74
	血中酸素飽和度	4,039		2,470	311	638	620
急	心電図	1,303		1,055	20	60	168
	救命士実施	除細動	13		13		
静脈路確保		88		70	5	6	7
薬剤投与		81		67	4	4	6
ブドウ糖投与		4		4			
ラリングアル等		19		13	1	1	4
気管挿管		66		63		3	

第19表 収容医療機関別搬送人員

告示別	事故種別 開設主体別		合 計	急 病	交通事故	一般負傷	そ の 他
	合 計						
救急告示医療機関	国 立		27	6			21
	公 立		1,726	1,142	48	114	422
	公 的		23	7		1	15
	私 的	病 院	2,279	1,336	262	517	164
		診 療 所	0				
	小 計		4,055	2,491	310	632	622
その他医療機関	国 立		0				
	公 立		0				
	公 的		0				
	私 的	病 院	9	4			5
		診 療 所	108	74	12	18	4
	小 計		117	78	12	18	9
その他の場所			5				5

※ その他の場所 : 整骨院等や医療機関へ収容する目的でヘリポート等へ中継搬送した場合をいう。(ドクターヘリを使用した場合を除く。)

第20表 救急医療体制施設別搬送人員

区 分	傷病程度		死 亡	重 症	中等症	軽 症	そ の 他
	合 計						
合 計		4,055	104	200	2,089	1,662	0
二次救急医療施設		2,323	5	6	1,257	1,055	0
三次救急医療施設		1,732	99	194	832	607	0

第21表 署所別出動件数及び搬送人員

事故種別		合	火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	そ
署所別		計	災	災害	難	通	働	動	般	害	損	病	他
合 計	件数	4,554	5	0	1	340	43	73	700	25	41	2,832	494
	人員	4,177	3	0	0	322	43	76	650	22	26	2,569	466
本 署	件数	2,798	4		1	211	18	61	409	19	23	1,662	390
	人員	2,539	2			195	18	64	373	18	17	1,481	371
南出張所	件数	842				62	14	8	142	3	11	530	72
	人員	792				57	14	8	137	3	6	501	66
東出張所	件数	914	1			67	11	4	149	3	7	640	32
	人員	846	1			70	11	4	140	1	3	587	29

救 助 の 部

◎ 救助の概要

1 救助出動件数

令和元年の救助出動件数は38件で、昨年と比べて11件の減となった。

2 救助活動件数と救助人員

出動件数38件の内、実際に救助活動を実施した件数は26件で、救助人員は24人であった。

3 交通事故に伴う救助出動が第1位

救助出動件数38件のうち、交通事故による出動が16件で、全件数の約42%を占めている。

第22表 事故種別救助活動の状況

区分	事故種別 合計	火災	交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他
		出動件数	38	2	16	1		2	6	
活動件数	26	2	12	1		1	4			6
救助人員	24	1	12	1		1	3			6

第23表 発生場所別救助活動の状況

区分	発生場所 合計	屋内		屋外						地下	その他
		住宅	その他の屋内	道路		水面		山岳	その他の屋外		
				高速自動車道	その他の道路	内水面	外水面				
出動件数	38	8	2	3	13		3	2	7		
活動件数	26	5	1	2	11		3	1	3		
救助人員	24	4	1	2	10		3	1	3		

第24表 事故種別出動車両の状況

区分	事故種別	合計	火	交	水	風	機	建	ガ	破	そ
			災	通	難	水	械	物	ス	裂	の
		計	災	故	事	害	による	等による	及び	事	他
合計		179	18	89	7	0	11	12	0	0	42
救助工作車		38	2	16	1		2	6			11
消防ポンプ自動車		46	6	27	2		2				9
はしご自動車		0									
化学消防車		17	3	8			2				4
指揮車		27	2	15	1		2				7
救急自動車		46	3	23	1		3	6			10
その他		2			2						
ヘリコプター		1									1
消防団車両		2	2								

第25表 事故種別出動件数・救助人員の状況

年別	区分	合計	火	交	水	風	機	建	ガ	破	そ
			災	通	難	水	械	物	ス	裂	の
		計	災	故	事	害	による	等による	及び	事	他
R元	出動件数	38	2	16	1		2	6			11
	救助人員	24	1	12	1		1	3			6
H30	出動件数	49	3	25		1	2	1			17
	救助人員	32	3	18			1				10
増・減	出動件数	▲ 11	▲ 1	▲ 9	1	▲ 1	0	5	0	0	▲ 6
	救助人員	▲ 8	▲ 2	▲ 6	1	0	0	3	0	0	▲ 4

第26表 過去5年間の救助出動状況

事故種別		年 別				
		平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和 元年
合計	出動件数	33	34	37	49	38
	活動件数	21	24	14	27	26
	救助人員	22	22	13	32	24
火災	出動件数		2	2	3	2
	活動件数		2	2	3	2
	救助人員				3	1
交通事故	出動件数	25	19	25	25	16
	活動件数	13	10	6	13	12
	救助人員	14	9	7	18	12
水難事故	出動件数	1	4	3		1
	活動件数	1	3	2		1
	救助人員	1	3	2		1
自然災害事故	出動件数				1	
	活動件数					
	救助人員					
機械による事故	出動件数		1		2	2
	活動件数		1		1	1
	救助人員		1		1	1
建物等による事故	出動件数		3		1	6
	活動件数		3			4
	救助人員		3			3
ガス及び酸欠事故	出動件数					
	活動件数					
	救助人員					
その他	出動件数	7	5	7	17	11
	活動件数	7	5	4	10	6
	救助人員	7	6	4	10	6